



METI

*Ministry of Economy,
Trade and Industry*

資料4-2

海外展開支援事例

平成22年10月5日

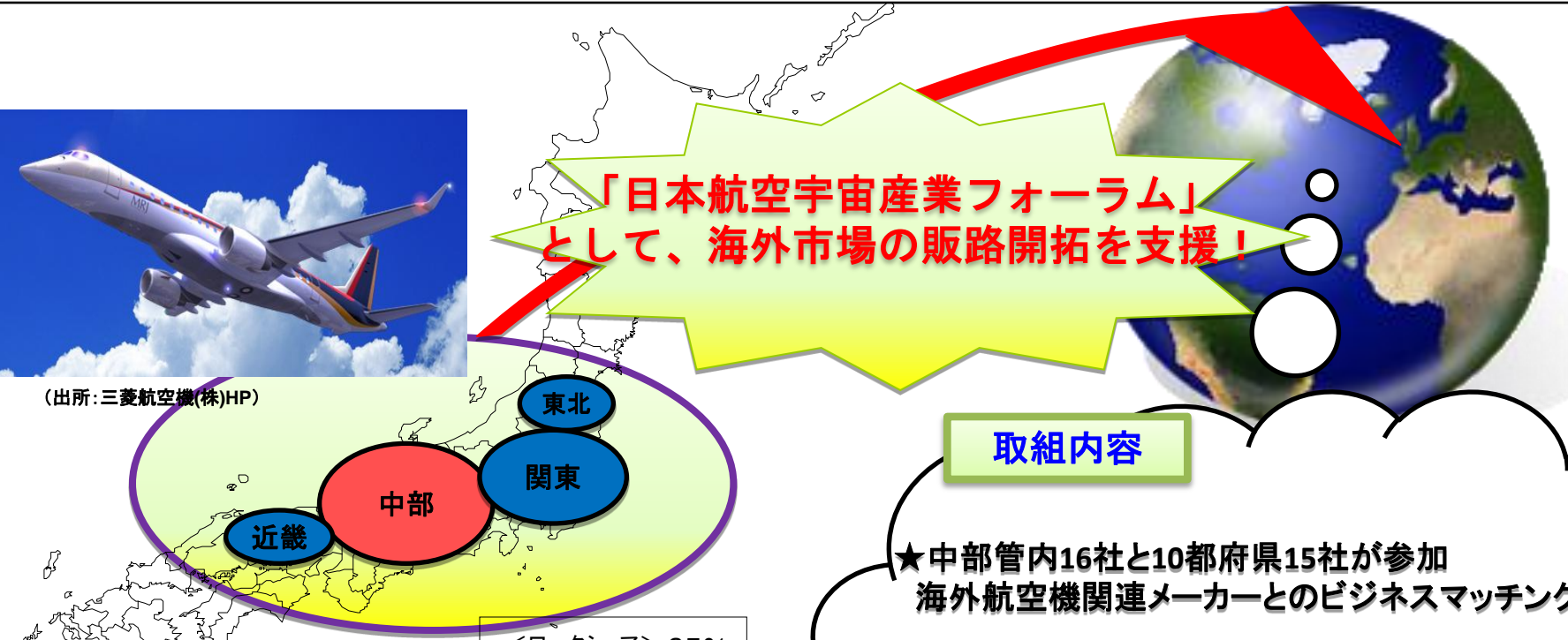
中部経済産業局

ファンボロー・エアショー2010出展支援概要

我が国航空宇宙関連産業の最大の集積地(※全国約50%の生産額)である中部地域を所管する、中部経済産業局が中心となり、東北・関東・近畿の各経済局、自治体、JETRO、航空業界等、地域・組織を越えた支援機関と連携、総力を挙げて、全国の航空機関連中堅・中小企業31社の出展を支援。



(出所:三菱航空機(株)HP)



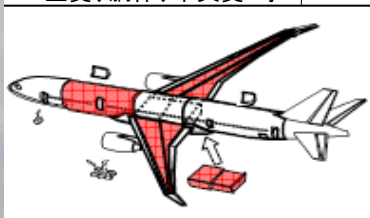
取組内容

- ★中部管内16社と10都府県15社が参加
海外航空機関連メーカーとのビジネスマッチング
- ★各地域開発公社等、海外航空機関連支援機関との
連携強化のための情報交換等を実施

(B787)



<ワークショップ> 35%
<日本担当部位>
主翼、胴体、中央翼 等



実施結果

1. アレニア(伊:機体メーカー)、スネクマ(仏:エンジンメーカー ※調達担当ゼネラルマネジャーが対応)等、海外メーカー128社(延べ223件)とビジネスミーティングを実施。
2. 三菱重工業・川崎重工業等のパートナー企業である岐阜県の旭金属工業(株)が、ボーイング等機体メーカーのTier1である、
 - ①ハネウェル(米:電子制御システム等製造メーカー) → 熱変換器のボルト
 - ②ムーグ(米:電子制御システム等製造メーカー) → フラップ制御装置部品と取引契約を締結、今年末より試作を開始。年間数百万円～数千万円程度の受注を予定。
3. 引き続き、秘密保持契約締結後の試作品提供、見積実施等、11社25案件が商談継続中。

